

尾道市立大学美術館

地域総合センター

尾道市立大学附属図書館

情報処理研究センター

教職支援センター

国際交流センター

医務室・学生相談室

キャリアサポートセンター



# 2026-2027

Museum of Onomichi City University

# MOU

2008年、尾道市立大学美術学科教育・研究プロジェクトとして、MOU尾道市立大学美術館における展示企画をスタートしました。以来、当館では本学美術学科学生・卒業生・教員を中心に大学における教育・研究成果を様々な角度から発表してきました。



Curriculum - 授業作品展 -



In Focus17 - 卒業生の現在 -



大学院進級制作展



アーティストトーク



ワークショップ



尾道市立大学美術館  
朝平 敬香



こころのままに - 桜田知文退任記念展 -

## 2026年度のスケジュール

2026年度の展示企画は、油画コース修了生による卒業生自主企画展「しんじょく」でスタートしました。7月開催の「Curriculum - 授業作品展 -」では、現在の大学のカリキュラムを網羅的に紹介します。その後、9月に卒業生・修了生の活動に焦点を当てる企画「In Focus (インフォーカス)」で、それぞれの領域で活発に創作活動を展開している吉田真子(日本画)、おおだいらまこ(油画)、山本品大(デザイン)の作品を紹介。11月には、本学の彫刻実習にて非常勤講師を勤める秋山隆の個展「-いまままでとこれから-」を開催し、木彫作品をご覧いただけます。12月は油画・日本画・デザイン各コースの卒業生・修了生による自主企画展「scope - 日々をたどる -」を開催します。

他にも、授業と連動した3企画を開催します。進級した大学院新2年生が院1年次の制作成果を発表する「進級制作展」のほか、油画コース3年次「進級制作展」、デザインコース3年次「デザイン×私のまち 地域プレゼンテーション」では、展示の一連の流れや展示作業も学生が主体で取り組みます。年度末には本学美術学科教員の作品を紹介する尾道市立大学美術学科教員展「transit - いくつもの現在 -」を開催します。

企画と関連したレクチャー・ワークショップ等も随時開催するほか、ウェブサイト等での情報発信も行っていきます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

Schedule		2026
卒業生自主企画展「しんじょく」 3/20(金)-4/12(日) 休館日: 水・木曜日 2021-2022年度に卒業生自主企画展として開催された卒業生による自主企画展です。		3
尾道市立大学 大学院美術研究科 進級制作展 5/2(土)-5/31(日) 休館日: 水・木曜日(祝日調整) 大学院美術研究科の学生による制作展です。卒業生・修了生の活動に焦点を当てた企画です。		4
Curriculum - 授業作品展 - 7/4(土)-8/11(火-祝) 休館日: 水・木曜日 本学の美術学科の授業内容を紹介する企画です。卒業生・修了生の活動に焦点を当てた企画です。		5
In Focus 17 - 卒業生の現在 - 9/5(土)-10/4(日) 休館日: 水・木曜日(祝日調整) 卒業生・修了生の活動に焦点を当てた企画です。卒業生・修了生の活動に焦点を当てた企画です。		6
秋山隆 - いまままでとこれから - 10/24(土)-11/23(月-祝) 休館日: 水・木曜日 本学の彫刻実習にて非常勤講師を勤める秋山隆の個展です。木彫作品を展示します。		7
卒業生自主企画展「scope - 日々をたどる -」 12/5(土)-12/27(日) 休館日: 水・木曜日 卒業生・修了生による自主企画展です。卒業生・修了生の活動に焦点を当てた企画です。		8
美術学科油画コース3年次「進級制作展」 1/7(土)-1/17(日) 休館日: 水・木曜日 2025年度油画コース3年次の制作成果を発表する企画です。		9
美術学科デザイン3年次「デザイン×私のまち 地域プレゼンテーション」 展示・発表会 1/23(土)-1/31(日) 休館日: 水・木曜日 デザインコース3年次の制作成果を発表する企画です。展示の一連の流れや展示作業も学生が主体で取り組みます。		10
第23回卒業制作展・第21回修了制作展 2/5(金)-2/14(日) 休館日: 水・木曜日 卒業生・修了生による制作展です。卒業生・修了生の活動に焦点を当てた企画です。		11
尾道市立大学美術学科 教員展 「transit - いくつもの現在 -」 3/16(土)-4/11(日) 休館日: 水・木曜日 本学美術学科教員の作品を紹介する企画です。		12
		2027
		1
		2
		3
		4

尾道市は商都として約850年もの長い歴史を有し、「日本遺産のまち」としても知られるとおり、古代から現在に至るまで様々な文化を育んできたまちです。たとえば、旧市街地を歩くとあらゆる時代が混ざり合った不思議な魅力に出会うことがあります。今もなおこの地を繰り返し訪れる人々が多いのは、「何度も来ているはずなのに、こんな場所があったのか」、「まだまだ素敵な何かに出会えるのではないか」など、市街地や斜面地の路地が複雑に絡まったラビリンスに魅せられているからではないでしょうか。そして、尾道は歴史的建造物の活用と新たな施設とが織り成す融合感覚が絶妙に保たれており、まちづくりに真摯に取り組む人々による活動の場もますます広がっています。

そのようなまちにある尾道市立大学の理念の一つに地域貢献があります。地域社会との連携は開学以来取り組んできた本学の大きな特徴といえるでしょう。学生と教員が丁寧に取り組むことで花開いたプロジェクトも少しずつ増えてまいりました。大学生活における地域貢献活動の経験は、卒業後の活躍の場においても多大な成果を生み出すことにつながっています。ここ地域総合センターでは、多様なプロジェクトに安心して取り組めるようサポートを進めています。尾道という場所から、さらなる地域学修の可能性を広げてみてはいかがでしょうか。



地域総合センター  
高垣 美晴



尾道学入門



教養講座



尾道学入門 広報物



尾道文学談話会 広報物

## 2025年度受託研究・受託事業(抜粋)

### 地域プレゼンテーション課題制作 「onogo」デザイン提供

研究期間：2025年6月～7月  
担当教員：伊藤麻子(美術学科准教授)  
依頼元：株式会社タテイシ広美社  
参加学生：1名



美術学科卒業生 村上桃花

### 向島ドッククレーン ライトアップ提案業務

研究期間：2025年11月～2026年3月  
担当教員：黒田教裕(美術学科准教授)  
依頼元：向島ドック株式会社  
参加学生：3名



美術学科3年 友岡きらら/林良樹/春摘桃花

### 広島県消防協会尾道支部 フルラッピングバスデザイン制作業務

研究期間：2025年5月～7月  
担当教員：西原美彩(美術学科講師)、  
伊藤麻子(美術学科准教授)  
依頼元：広島県消防協会尾道支部  
参加学生：3名



美術学科卒業生 梅野壮真

### 木製インテリアデザイン 企画提案・モックアップ制作

研究期間：2025年6月～11月  
担当教員：林宏(美術学科教授)  
依頼元：株式会社堀田組  
参加学生：6名



美術研究科1年 徳永月子

受託研究 10件 受託事業 4件 計 14件

### 2025年度 開催講座(主催)

#### 尾道学入門公開授業(全13回)

4月～7月開催  
講師：前田謙二、小野環、原卓史、林直樹、中村謙、  
森本幾子(本学教員)、豊田雅子、小川長、新宅美和、  
吉田守、真野洋介、梅林信二、林良司(外部招聘講師)

#### 尾道文学談話会(全6回)

4～9月開催  
講師：藤井佐美、灰谷謙二、宮谷聡美、吉田宰、高島彬、  
小畑拓也(日本文学科教員)

#### 教養講座(全3回)

10月1日、8日、16日開催  
第1回 鷹橋明久(日本文学科教授)  
「古代中国人の死生観—荀氏『靈鬼志』を手がかりとして—」  
第2回 西嶋亜美(美術学科准教授)  
「『物語』で読み解く西洋絵画」  
第3回 田中政旭(経済情報学科講師)  
「組織におけるマネジメント実践:実質的な利用?見せかけの利用?」

#### 教養講座スペシャル(全2回)

9月27日開催  
第1部 藤本真理子(日本文学科教授)  
「研究は接続—私の研究履歴をとらえて—」  
第2部 渡邊久見(経済情報学科講師)  
「マーケティングの活かし方：  
研究知見から得られる実務的示唆」

### 2025年度 開催講座(協力)

#### 美術学科公開講座

8月19日開催  
講師：小野環(美術学科教授)  
「違った見方で日常空間を見てみよう  
—ワークショップによる作品制作と展示—」

#### 経済情報学部公開講演会

10月23日開催  
講師：南知恵子(外部招聘講師)  
「ものづくりDXとB2Bマーケティング」

#### 「デザイン×私のまち」第23回地域プレゼンテーション

展示会 2026年1月30日～2月1日開催  
発表会 2026年2月11日開催  
芸術文化学部美術学科デザインコース3年生

#### 尾道市立大学コンピュータ公開講座

8月19日開催  
講師：西原美彩(美術学科講師)  
「写真でつづる、わたしのとくべつな一年」

#### 尾道市立大学情報科学研究会

12月5日開催  
講師：秋川元宏(経済情報学科講師)  
「人工知能の基本—人工知能は魔法の箱じゃないよ!—」

本学附属図書館は、久山田水源地のほりにあって眺望にすぐれ、また山を背にして読書や学修に好ましい静謐な雰囲気を得ています。

附属図書館では、本学の各学部学科の学生の学修や教員の研究に対応できるよう、図書・雑誌・新聞・視聴覚資料・古文書・電子ジャーナル・データベースなどの資料があり、各種メディアの利用により、学修・研究・就職活動等に活用されています。学術分野だけでなく、小説や趣味に関する本などもあり、多く利用されています。

また、希望図書リクエストサービスや、文献複写・借用図書申請など、Webを使って手軽に申し込みできるシステムを備えています。調べもの相談などのレファレンスサービスも随時受け付けており、これらは多くの学生に活用されています。他の図書館等が所蔵する雑誌論文が必要になった場合など、遠慮なく受付で尋ねてください。

思索のための理想的な空間を大いに利用して本を読み、情報を収集し、学修や研究を進めて行ってもらいたいと願っています。また、研究・自主学修に限らず、「憩いの場」としても附属図書館を役立てていただきたいと思います。



尾道市立大学附属図書館

岡田 匠亮



尾道市立大学附属図書館

桑名 未来

## 下垣内文庫

近世地方俳諧の研究者である下垣内和人氏から寄贈を受けた計約3100点の近世俳諧資料です。これらの資料は、下垣内氏が長い年月をかけてこつこつと集められた、江戸時代から明治時代にかけての俳諧資料であり、地方俳諧の資料としてこれだけ大部に揃えることは難しく、たいへん貴重なものです。



一枚摺・可菴夏興「夕蟬や」



一枚摺・梅室秋興「夕かぜは」



一枚摺・三石七回忌追善「梅にわれ」



松本幸四郎・市川高麗蔵口上



一枚摺・羅風夏興「螢火の」



書架と学習スペース



1階ラウンジ



創造の丘

## 新館の紹介

附属図書館は2026年秋頃、新館が開館します。

新館は約25万冊を収蔵可能な規模を有し、学修・研究を支える中核的な施設として整備されています。館内には、水源地を一望できる開放感あふれる窓際席をはじめ、集中して学修できる個人学習席、グループでの話し合いや共同作業に適したグループ学習室など、利用目的に応じた多様な座席を配置しています。その日の学修内容や気分に応じた場所で、効果的に学びを深めることができます。

さらに、1階ラウンジでは飲食が可能となっており、学修の合間にリフレッシュできる空間となっています。

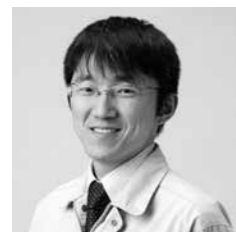


外観

情報処理研究センターは、コンピュータや通信ネットワークなどから構成される尾道市立大学の情報システムを効率的に管理・運営し、教育・研究・教務の情報技術による高度化を推進するための機関です。

2023年10月の情報システム更改では、ノートパソコンやスマートフォンを携行する学生のため、キャンパス内のWi-Fi拡充、メールシステム等のセキュリティ強化、利便性向上を図りました。

また、進化し続ける情報社会に対応したセンターを目指しており、地域貢献と研究活動の推進などを目的として、コンピュータ公開講座や情報科学研究会なども開催しています。



情報処理研究センター  
田上 憲二

### 設備・サービス一覧

#### ●情報設備

サーバ：4台(仮想サーバ：37台)  
貸出用ノートPC：Windows PC、MacBook  
パソコン対応教室：中講義室(225座席)1、小講義室(120座席)2

#### ●提供サービス

SINETへの接続による高速インターネット通信の提供  
ポータルサイト(授業情報等の連絡、履修登録など)  
学生証(ICカード)による、図書、オンデマンド印刷システムの利用  
Wi-Fi(学内115箇所)にアクセスポイントを設置  
オンデマンド印刷(10台設置)、クラウドメールサービス  
学外からのVPN接続、Microsoft Office、ウイルス対策ソフトの配布  
情報システム利用マニュアルの提供

#### ●人的サービス等

専門性に優れた上級生・大学院生をシステム運用補助員に採用し、学生の質問等にすぐ答えられる体制をとっています。時間外でも、平日は翠明館の自習室を午後10時まで開放し、予習・復習の便宜を図っています(休日(土日祝)は午後8時30分まで利用できます)。

### 2025年度 情報処理研究センター主催行事

#### ●コンピュータ公開講座

2025年8月18日 10:00～14:30  
「写真でつづる、わたしのとくべつな一年」  
西原 美彩(美術学科 講師)

#### ●情報科学研究会

2025年12月5日 13:10～14:40  
「人工知能の基本ー人工知能は魔法の箱じゃないよ!ー」  
秋川 元宏(経済情報学科 講師)

#### ●情報セキュリティ講習会

2025年12月18日 14:50～16:20  
学生向け：「情報モラル・日常のセキュリティ編」  
南郷 毅(経済情報学部 教授)  
2026年1月8日 14:50～16:20  
教職員向け：「日常のセキュリティ編」  
南郷 毅(経済情報学科 教授)



第36回 情報科学研究会(2025年度)



紀要表紙デザイン：宇佐美若菜さん  
芸術文化学部美術学科デザインコース卒業生



教職支援センターは、教員を目指す学生を支援する機関です。運営委員を担当する各学科教員が教職課程全般のガイダンス、授業の履修方法や計画の指導、介護等体験や教育実習等の指導を行っています。また、例えば「自分は教員に向いているのだろうか?」というような相談にも応じています。キャリアサポートセンターとの連携も行っており、公立学校の教員採用試験、私立学校教員公募、臨時的任用教員や非常勤講師の募集情報等の発信も行っています。

C棟1階にある教職支援センターのブースでは、教科書、教育新聞、教員採用試験情報誌、参考書、問題集等を整えています。教員採用試験対策に各自が取り組めるようにオンライン学修教材も導入しています。模擬授業や教育実習授業で教材作成が必要となったときに活用できる用具も取り揃えています。

本学で取得することのできる教員免許状は以下の通りです。

#### [経済情報学部 経済情報学科]

高等学校教諭一種免許状(情報)

高等学校教諭一種免許状(商業)

#### [芸術文化学部 日本文学科]

中学校教諭一種免許状(国語)

高等学校教諭一種免許状(国語)

#### [芸術文化学部 美術学科]

中学校教諭一種免許状(美術)

高等学校教諭一種免許状(美術)

\*なお、商業、国語、美術については、上記の一種免許状を取得した上で、本学大学院各研究科を修了し、所定の単位を修得した場合はそれぞれに応じた専修免許状を取得することができます。

国際交流センターは尾道市立大学における国際化を推進するため2011年に創設され、教職員13名で運営されています。主な業務は、学生の海外語学研修参加に対するサポート、外国人留学生の迎え入れや海外協定校との共同研究体制の構築などです。

また、海外の大学との学術交流も意欲的に行っています。これまでに、中国、台湾、ベトナムの大学計11校と交流協定を締結しました。

さらに、日本人学生と外国人留学生が相互に友情を育むための様々な異文化交流イベントの企画・運営や、外国人留学生が日本の生活習慣や環境に順応し、充実した留学生生活を営めるよう、授業や日常生活に対する支援をしています。

このように様々な活動を通して、尾道市立大学をグローバル志向の学生が在籍する国際的教育機関に発展させたいと思っています。



国際交流センター

**KOBAYASHI Dawn**

担当科目：「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」「海外語学実践Ⅰ」「海外語学実践Ⅱ」

研究題目：教育心理学、自己効力感、コミュニケーション能力、パフォーマンスを用いた英語学習

指導目標：授業で学生がコミュニケーション能力を身に付け、留学や国際的な活動に関心を持つことを目標としています。



国際交流センター

**KLOEPFER Thomas**

担当科目：「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」

研究題目：環境経済学

指導目標：今後社会に出る際に、英語でのコミュニケーションが役立つことを知ってもらい、積極的に学が楽しさを感じてもらえるような授業を志しています。

国際交流センター

**辰己 真由美**



To future and current international students, welcome to Onomichi City University! International Office provides services such as helping with study abroad procedures and advising international students about study and life in Japan. Please take advantage of these services. Also, we hold various cultural activities and events throughout the year to promote cultural exchange between international students, Japanese students, and the local community.

We are looking forward to meeting you!

希望交換留学或已派遣到本校の各位留学生，尾道市立大学欢迎你！本中心负责提供办理有关留学的各种手续，及在日学习生活的指导和咨询等服务。请大家积极利用。此外，每年在校内外举办各种各样的文化交流活动，促进留学生与日本学生，本地区居民的文化交流。期待大家积极参与！

## 海外留学体験談

### ベトナム貿易大学(FTU) 長期交換留学

経済情報学科 4年

町頭 俊哉

私はベトナム・ハノイにある貿易大学(FTU)に2025年3月から長期留学をしました。昔から海外に興味があり、旅行や短期留学を通じて「実際に海外で生活してみたい」という夢を持つようになりました。そこで、東南アジア諸国の中でも急成長を遂げているベトナムで学び、その変化を肌で感じたいと思い、留学を決意しました。

FTUには、私を含め約50名の留学生が在籍しており、定期的にイベントも開催されています。授業はすべて英語で行われ、プレゼンテーションやディスカッションも多く、最初は慣れずに苦労しましたが、現地の学生のサポートのおかげで少しずつ自信を持てるようになりました。FTUの学生に限らず、ベトナムの人々はとても親切で、日本のアニメや文化に興味を持っている人が多いです。休日には現地の学生や他の留学生と一緒に食事や観光を楽しんでいます。私の住んでいるアパートは学校から徒歩5分ほどで、とても清潔で快適です。近くにはKim MaやLinh Langといった日本人街があり、日本食や日本製品も手に入りやすく、生活に困ることはほとんどありません。

この留学を通じて、行動力と柔軟に対応する力が身につきました。また、日本の環境や制度の整備がいかに恵まれているかを改めて実感し、「当たり前」に感謝する気持ちが芽生えました。私は、行動した人しか得られない経験があると考えています。最初は不安もありましたが、一歩を踏み出したことで、数えきれないほどの学びと出会いがありました。知らない世界や考え方に触れることで視野も大きく広がりました。

もし留学に興味を持っている方がいたら、ぜひ勇気を出して一歩を踏み出してみてください。きっと新しい世界が広がります。



## 国際交流イベント



台湾 国立嘉義大学との合同カンファレンス



国際交流センター講演会



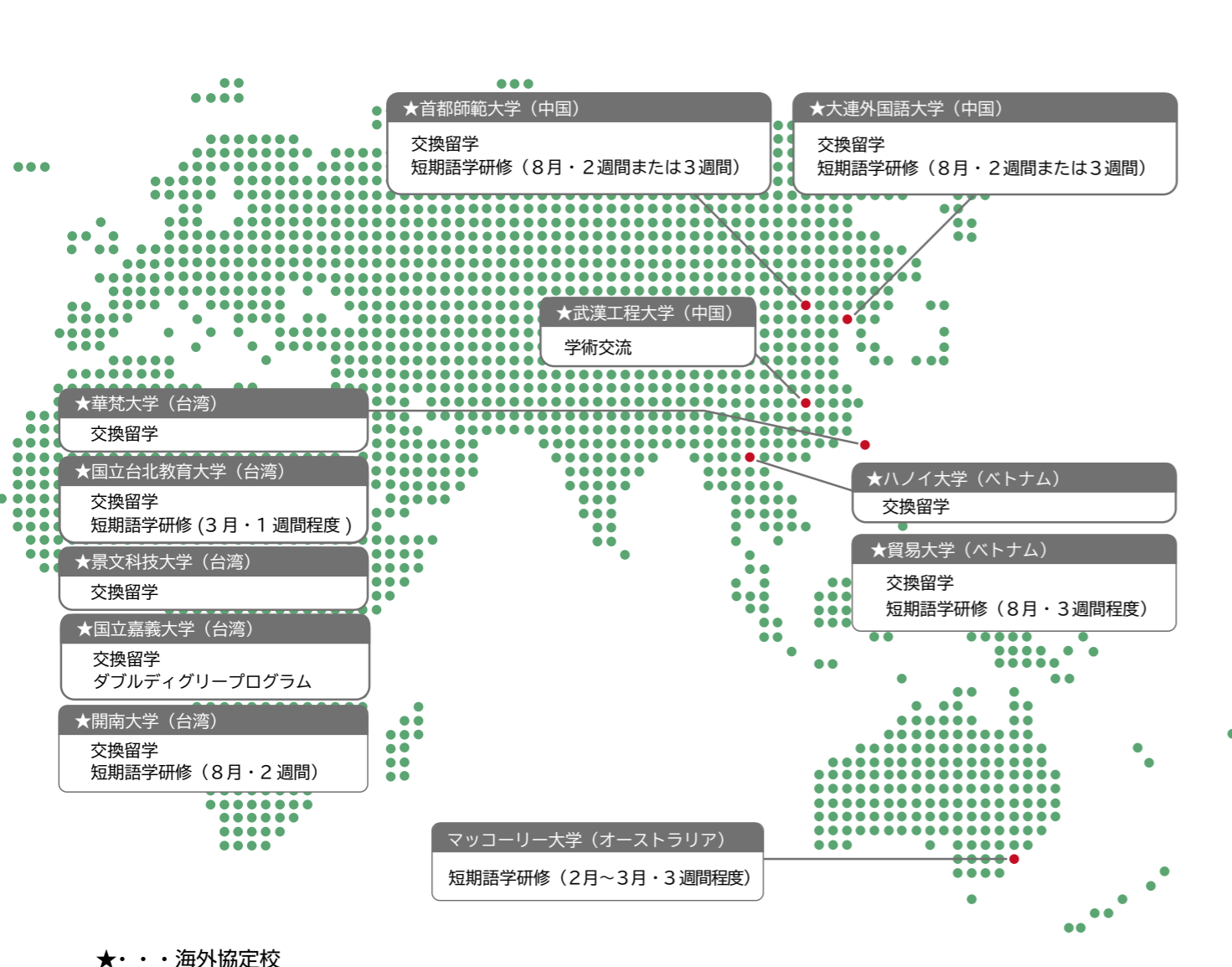
留学生歓迎会



One day trip  
(国際交流のための1日研修)



卒業予定留学生による報告会  
及び地域の方々との交流会



★・・・海外協定校



### 協定校等における海外短期語学研修

本学では、協定を結んでいる海外の大学をはじめとして、短期の語学研修に参加できる制度を用意しています。渡航に必要な知識や理解を深めるため引率教員と事前学習を実施し、帰国後には事後学習や報告会を開催するなど、安全で実りのある研修になるようサポート体制を充実させています。また、本学後援会が研修費用の助成を行う制度も用意しています。

訪問先での研修プログラムは大学ごとに異なりますが、語学の学習のほか、文化体験や地元企業への訪問、さらには休日に景勝地を訪れるツアーが用意されている等、どのプログラムも工夫が凝らされています。外国語の習得のみを目的としたものではなく、ホストファミリーや現地の学生、市民などの様々な人々との交流を通じ、国際的な視野を持つグローバルな人材育成を目指した内容となっているのが特徴です。

尾道市立大学では教職員が連携して学生のみなさんのサポートにあたります。連携の拠点となるのが、医務室と学生相談室です。医務室では心身の健康をサポートする健康相談と障がいがある学生や困りごとがある学生の修学サポートの活動を行っています。充実した学生生活が送れるよう、学生のみなさんを応援しています。

**医務室** 専門スタッフ(看護師・障がい学生支援コーディネーター)が在室しています。

### ●健康相談

病気やケガ、様々な不安やストレスについてお話を伺います。



### ●修学サポート

障がいがある学生、困りごとがある学生の大学生活をサポートします。



## 学生相談室

心理カウンセラー(公認心理師・臨床心理士)によるカウンセリングを行います。学生本人やご家族からの相談に応じます。



関係学生団体「おのだいピアサポ」が学生の視点でピア・サポート活動を展開しています。



新入生対象履修相談会



おのまる